

# ゲゲゲ 通信

地元鳥取県の有名漫画家・水木しげるさんの代表作『ゲゲゲの鬼太郎』に出てくるサラリーマン山田に似ていると言われています。自他共に認めています（笑）

ソニー生命保険株式会社

大分支社

ライフプランナー

課長代理 山田 新悟(やまだ しんご)

〒870-0029

大分市高砂町2-50 OASISひろば21 9階

tel 097-532-9200 fax 097-532-9201

携帯 090-9710-3236

shingo.yamada@sonylife.co.jp

2018年7月吉日

SL18-3200-0033

幸せを運ぶ四葉のクローバー！  
(我が家の庭で見つけました。)



大分に来て7年目。普段はあまり運動をすることが無くなり、20代の頃から体重は10キロほど増えてしまっている、山田新悟です。携帯アプリで記録をとりながら1日1万歩を目指して頑張っています。

## ジョン・F・ケネディ

生命保険のエージェントほど自由を求め、自分の意志で生きている人を知らない。彼らは、アメリカの多くの街を歩き、若い人から年老いた人、あらゆる人と話をすることによって、国の経済と人の鼓動を知りつくしている。彼らは人々が何を求めているのかを知っている。彼らは自分の時間が許す限り、人々を助けようとする。彼らは他の人々が築き上げるのを助けることによって、自らを築くのである。彼らは未来を保障する。彼らは尊敬され、そして彼らは友人である。

## 『次男』

### こどもをやる気にさせる・・・

私、次男です。幼い頃は毎日2歳年上の兄と兄弟喧嘩をしていました。非常に活発で夏になると同級生の誰よりも日に焼けた少年でした。一方、凄くシャイであり思ったことを言えない性格でした。今でもそうです。

そんな私と同じような性格の我が家の次男（小学校5年生）。非常に活発で、帰宅後すぐに自転車で遊びに行ってしまう。もちろん、ランドセルは投げたまま。一方、非常にシャイなので、自分から何か積極的に手を挙げて取り組むことが苦手。

## 『次男続き & 正しい時間』

私が言った一言、それは、「ふう～ん、てことは、応援団の応援団をして来たってこと？」。文字にすると何てことないですが、自分も応援団をしていたんだと認識した（であろう）次男は、だったら来年はやってみようかな！？と思ったんだと思います。

さて、先月号の続き、プロのバイオリニストのうち、特に優秀なバイオリニストがいるのですが、彼らは平均、一日辺りどれくらいバイオリンの訓練をしているか知っていますか？8時間？10時間？それとも12時間？答えは『長くても4時間まで』

春の運動会、応援団をやるなんてありえない。でも友達はお応援団に立候補して、毎日放課後に練習していたようです。そんなある日「今日は何して遊んだの？」と聞くと、「学校で応援団の練習を見てた」と言う次男。自分の短所を知っている私は、次男には少しだけ内気な性格を直して欲しいと思っています。勝手ですね。

その会話の中で私が言った一言で、なんと次男！「来年、応援団やってみようかなあ～」！！実はめちゃくちゃ考えた一言だったんです。 つづく・・・



です。これは、各分野の超一流のパフォーマンスについて長年研究している第一人者が1993年に発見した事実です。超一流のバイオリニストは、訓練以外の時間は、読書をしたり、趣味に没頭したり、運動したり食事を楽しんだりしているそうです。なぜならそれが『もっとも効果が高く、4時間以上訓練しても、意味がないどころか逆効果になるから』だそうです。これはもちろん、バイオリニストだけに当てはまることではなく、スポーツや語学の世界でも同じだと言われています。長時間の学習や運動、ただ単に時間だけを長くしても効果が出なかった経験、皆さんもありませんか？



## Attention(注意) !

## 今月の「ことば」

## 現在加入中の保険において、請求漏れはございませんか？

生命保険は請求主義です。請求をいただかない限り保険が役に立つことはありません。請求が出来るか分からなかった場合や、日々忙しくてつい連絡することを忘れていた等あれば、すぐにご連絡ください。

「いつでもご連絡どうぞ」090-9710-3236（携帯）

はつ松魚  
山ほととぎす  
目には青葉  
山口素堂